

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成 19 年 10 月 11 日 (2007.10.11)

【公開番号】特開 2002-85355 (P2002-85355A)
 【公開日】平成 14 年 3 月 26 日 (2002.3.26)
 【出願番号】特願 2000-276430 (P2000-276430)
 【国際特許分類】

A 6 1 B 5/00 (2006.01)
A 6 1 B 6/03 (2006.01)
G 0 6 T 1/00 (2006.01)
A 6 1 B 5/055 (2006.01)
G 0 1 R 33/32 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 5/00 G
 A 6 1 B 5/00 D
 A 6 1 B 6/03 3 6 0 Q
 G 0 6 T 1/00 2 9 0 B
 A 6 1 B 5/05 3 8 0
 G 0 1 N 24/02 5 2 0 Y

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 8 月 23 日 (2007.8.23)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】特許請求の範囲
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 測定対象 について第 1 のスライス厚の複数の断層像を撮像する撮像手段と、

前記撮像された第 1 のスライス厚の複数の断層像とそれぞれの断層像のスライス位置とを対応づけて格納する格納手段と、

前記格納された第 1 のスライス厚の断層像とそれぞれの断層像のスライス位置に基づいて前記第 1 のスライス厚よりも厚い第 2 のスライス厚の断層像を求めるための加算範囲を設定する設定手段と、

前記設定された加算範囲により前記第 1 のスライス厚の断層像から前記第 2 のスライス厚の断層像を算出する算出手段と、

前記算出された第 2 のスライス厚の断層像を表示する表示手段と、を備えたことを特徴とする画像診断装置。

【請求項 2】 前記設定手段によって設定された加算範囲を前記第 1 のスライス厚の断層像を撮像した所定のスライス位置から隣接するスライス位置へ更新設定させ、

前記更新設定された加算範囲により更新算出された第 2 のスライス厚の断層像を前記算出手段に算出させ、

前記更新算出された第 2 のスライス厚の断層像を前記表示手段に表示させる制御手段を備えたことを特徴とする請求項 1 に記載の画像診断装置。